

出羽国 慈恩寺

奈良時代に、聖武天皇の勅命によって開かれたと

伝えられている古刹。江戸時代の寺領二八〇〇石余は東北随一。

境内には、国重要文化財の本堂をはじめ、

山門、薬師堂、三重塔などが立ち並び、厳かに時を刻む国史跡。

平安、鎌倉時代の仏像群は、わが国の仏教美術の至宝として

重要文化財の指定をうけ、五月五日の一切経会に奉奏される

慈恩寺舞楽は、国指定重要無形民俗文化財である。

上／元和4年(1618)、山形城主最上氏によって再建された重厚な茅葺きで桃山時代の様式を残す。(国重要文化財)

左下／先の三重塔は慶長13年(1608)、山形城主最上義光公によって建立。文政6年(1823)隣家より類焼。大工棟梁の当山布川文五郎により文政13年(1830)再建。(山形県指定文化財)

右下／慈恩寺では「御洗米鉢」と呼ばれている。鉢の外側に陽刻があり「慶長11年(1606)4月8日 谷地住人」とある。足はみごとな獅喰によって支えられている。現代では、若返りの信仰を集めている。(山形県指定文化財)



本山慈恩寺本堂



本山慈恩寺三重塔



若返り祈願

鑄鉄仏餉鉢

本堂落慶400年記念「慈恩寺の宗教と仏像展」期間中の催事

9月9日(日)

◆午前10時～
本堂落慶400年記念法要

◆午後1時～
慈恩寺柴燈護摩会



◆家内安全 ◆交通安全 ◆厄難消除 ◆諸願成就

9月22日(土)

慈恩寺講演会

- ◆時間/午後2時～
- ◆会場/慈恩寺活性化センター
(寒河江市大字慈恩寺1147-2)
- ◆演題/「釈迦如来及び諸尊像と聖徳太子像について」(仮)
- ◆講師/文化庁 文化財調査官 井上大樹氏
- ◆問合せ/寒河江市慈恩寺振興課
☎0237-86-2111

9月23日(日)

彼岸花野点俳句会

- ◆時間/午前10時～
- ◆会場/本山慈恩寺境内
- ◆問合せ/慈恩寺寺務所
☎0237-87-3993



9月9日(日)・23日(日)

慈恩寺史跡散策イベント(2時間程度)

- ◆料金/2,000円
(お母さんランチ・傷害保険・御護符・ガイド付き)
- ◆問合せ/悠久の里慈恩寺運営委員会 事務局
☎080-8218-0457
(平日午前11時～午後1時 ※非通知着信不可)
※開催日1週間前まで予約必要



交通のご案内

- ◆JR羽前高松駅から徒歩20分(電動レンタサイクル有)
6/10⑩・17⑩・24⑩、
7/1⑩・15⑩、8/5⑩、
9/9⑩・23⑩
- ◆JR寒河江駅から車で12分
- ◆山形自動車道寒河江ICから車で15分
- ◆山形自動車道寒河江スマートICから車で12分(ETC専用)
- ◆山形空港から車で20分
- ・JR寒河江駅(☎0237-86-2861)
- ・山交バス寒河江営業所(☎0237-86-2181)
- ・寒河江タクシー(☎0237-86-5151)
- ・中央タクシー(☎0237-86-4111)